

／ マンガピットで読めます ／

これも学習マンガだ! 大人も学べるマンガ入門

第18回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。

ジャンル： 社会

『あの日からのマンガ』

著者：しりあがり寿

出版社：KADOKAWA



企画監修：山内康裕

(マンガナイト代表・「これも
学習マンガだ!」事務局長)

構成：松尾奈々絵(マンガナイト理事)

『あの日からのマンガ』は2011年3月11日、東日本大震災が起きてからの4カ月の間に、しりあがり寿さんが描いた作品をまとめた一冊です。朝日新聞の夕刊で2002年から連載している4コママンガ『地球防衛家のヒトビト』やTV Bros.のひとコママンガ『はなくそ時評』、震災受けてすぐに月刊コミックビームで発表した作品など、媒体の枠を超えて集めたオムニバス作品となっています。

作者が被災地にボランティアに行ったことをもとに描かれていたり、震災から50年が経った世界だったり、原発が擬人化されていたりと、幅広い内容がユーモアを交えて描かれています。

日本全国でエンタメ作品が自粛されていた中で、震災の日に被災地にいなかった立場から、震災後の日常に向き合い、作品を生み出すのは胆力も必要だったことでしょう。被災地の状況をテレビや新聞で知る人が、その時に何に

戸惑い、恐怖し、どう感じたのか。「ああ、こんな時もあったな」と共感する人もいれば「こんな感覚の人もいたのか」と感じる人もいるかもしれません。

人は過去のことをどうしても忘れてしまいます。当時の不安や焦燥感、無力感、啞然、怒り、悲しみなど、その当時の感情を全く同じように感じることは難しいものです。時間が経ったことで、辛いことを「忘れることができた」のなら、その気持ちは大事にしたいものです。一方で、原発事故や震災の怖さ、被災地を知ることとは忘れず、今後起こることや現在の課題に生かすことも大切です。

「正解」が描かれているのではない、ある一人の視点から生まれた作品だからこそ、読者が自身の気持ちを振り返ることができ、これからのことを考えるきっかけになるのではないかと思います。



マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。名作から近年のおすすめのマンガを約7000冊そろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?

これも学習マンガだ!
Manga Edutainment

マンガピット
BOOKS

